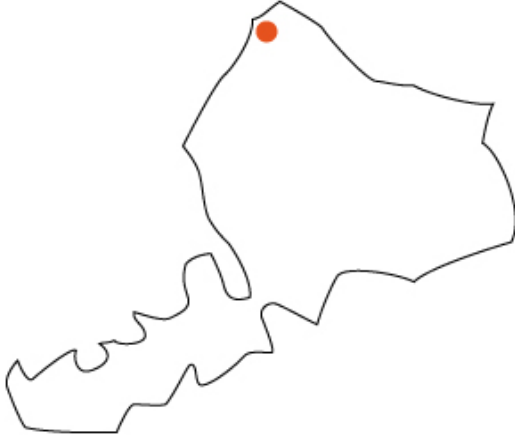


平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	三国湊 緑のリレープロジェクト
対象地域	福井県坂井市三国町
対象地域の概要	  【福井県における三国湊の位置】【三国町】  【九頭竜川河口の旧市街地】【海沿いの集落】【丘陵地】
提案内容の概要	枯松伐採を含んだ里山づくり×里海づくり×文化づくりを住民・中長期ボランティア・専門家・企業がともに歩み寄り実践する。魅力あるプログラムを提供することにより、参加者や受入れ側の人材育成を通じて三国湊全体のまちづくりへ（若者・退職者の雇用創出含む）と発展させると共に、白山信仰で結ばれている九頭竜川流域にその環を広げる。
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	・高齢化により、第一次産業の担い手が少なくなっている。 ・三国町の基幹産業の一つ、観光業のあり方が変わってきており、着地型への観光が求められているが、受け入れ体制の整備が整っていない。 ・コミュニティ参加の負担から、三国湊の旧市街地からの新興住宅地への人口流出が進んでいる。 ・三国町にある森林 430ha のうち、80ha ある松枯れの状況が悪化しているが、その伐採と処理にかかる費用が莫大であるため、追いついていない。 ・専業農家の減少により、里山の手入れが難しくなっている。
(2) 活動内容の案	活動①：みどりレーワークキャンプ 内容： 主に三国町外の若者を対象に、1週間以上程度のワークキャンプを実施する。 内容は、枯れ松伐倒の他に、キノコの森づくり／里海づくり／農業体験を実施し、さらに街なか観光や地元住民との交流活動を行い、地元住民に喜ばれるボランティア活動と三国湊の自然や文化を体験してもらう。 参加者の中からワークキャンプリーダーを育て、日帰りみどりレーのスタッフとしても参画してもら

	うなど、三国のまちづくりの要員創出も目指す。 受け入れ側としては、地元住民による講師や直接的間接的なスタッフ活動を通じて、来街者への感謝とともに、自らまちづくりに参加していこうというきっかけづくりを行い、三国湊の磁場をかり、双方が歩み寄ることで、まちづくりにおける活力と底力のボトムアップをはかる。
	活動②：新たな合意形成に向けた勉強会の開催
	内容： 昨年度の事業では地域住民との合意形成が課題であったため、勉強会を通じて地域住民同士（ワークキャンプ実施時は来街者も参加）のさまざまな分野における話し合いの場づくりを行い、合意形成を図る。参加者は広く募るが、住民／来街者／県・市に、テーマによって必要であれば外部の専門家を招聘する。 勉強会のテーマは里山・森・文化（九頭竜川と関係のある白山信仰や海の文化等々）を考えている。
	活動③：九頭竜川流域ネットワーク「ミクマリ」の形成
	内容： 昨年度の事業での課題として、周知徹底が充分になされていなかったことと、シンポジウムで、具体的な九頭竜川流域ネットワークのあり方についての提言がなされた。 そこで、九頭竜川流域の環境まちづくり団体とのネットワーク活動として、それぞれの活動レポートを合体させたフリーペーパーをつくり、九頭竜川流域で発行し、取り組みを広く知ってもらう中でネットワーク化をはかっていく。
	活動④：三国湊における企業研修プログラムの実施
	内容： 中期滞在ボランティア活動の定着と同時に、三国の森 430ha の内、80ha ある枯れ松伐倒に取り組んでいくため、まずは企業 1 社との提携を図り、企業研修プログラムの作成・コーディネート・実践を行いながら、その収益を枯れ松伐倒の費用及び中期滞在ボランティアの経費等に充当する。
	活動⑤：シンポジウム「第 2 回ふくいミクマリ会議」の実施（後援：福井県・坂井市を予定）
	内容： 1 年間の活動の総括として、また新たな目標や課題にむけての解決策の提言として、九頭竜川流域関連団体・行政・住民が参加できるシンポジウムを開催する。
応募団体名	NP0 法人三国湊魅力づくり PJ
リンク	www.mikuni-minato.jp/midorelay
部局／担当者名	事務局 竹内英樹／吉村恵理子
連絡先	0776-81-3921（三国湊座内）
推薦市町村名	福井県坂井市